

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

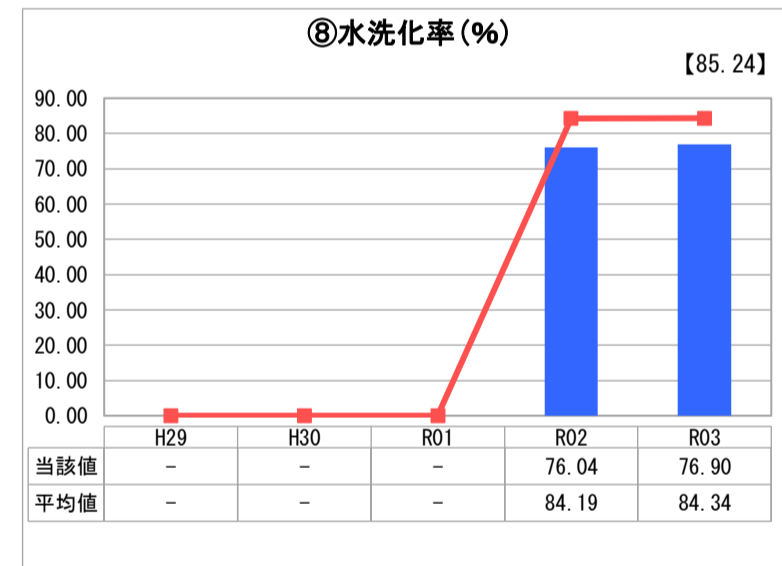
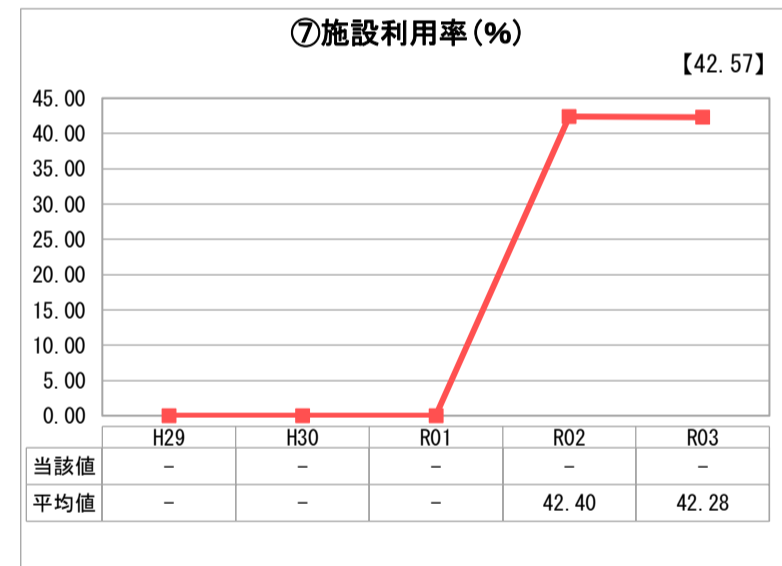
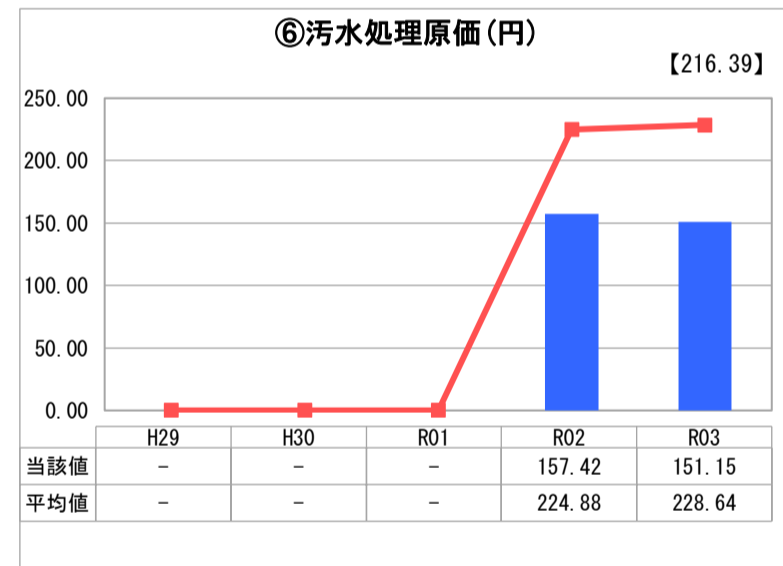
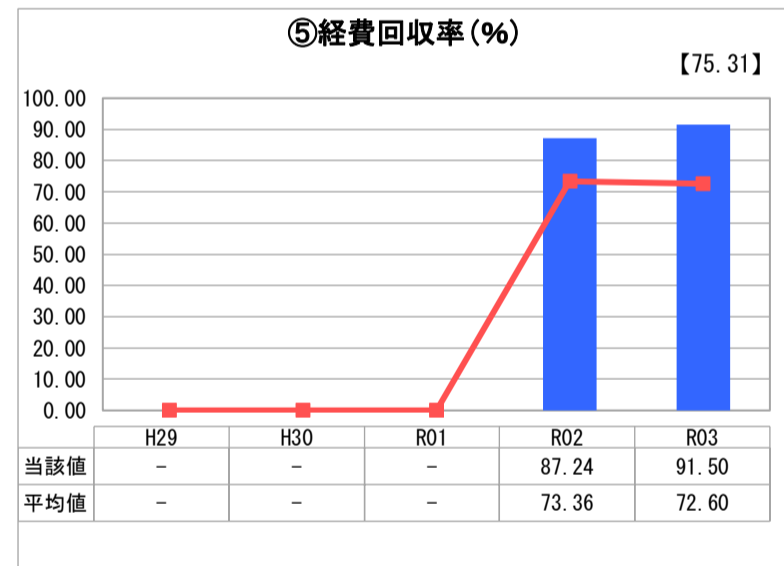
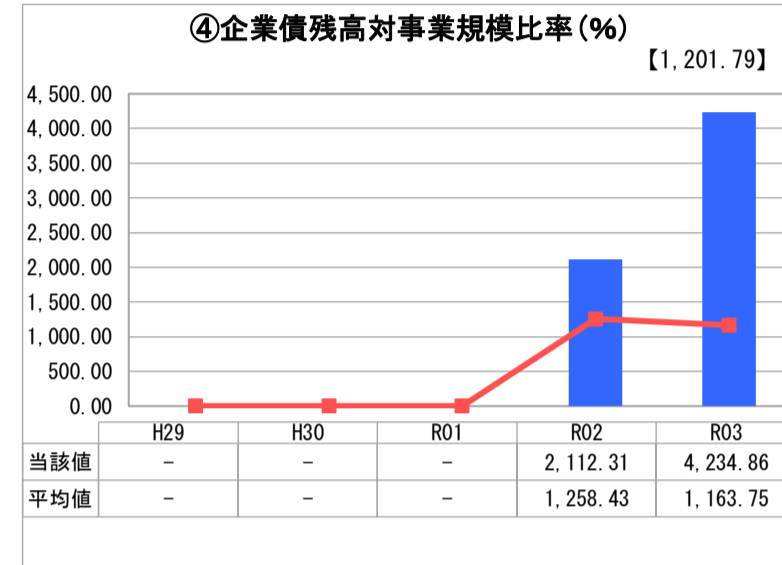
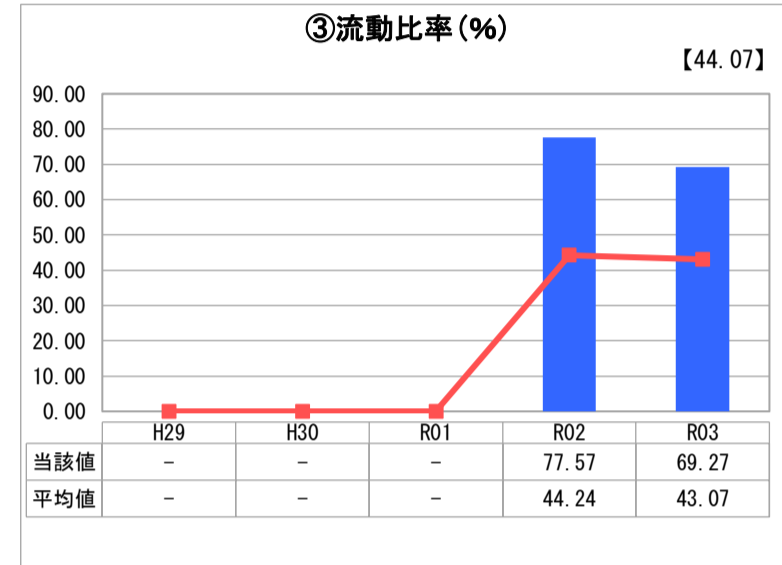
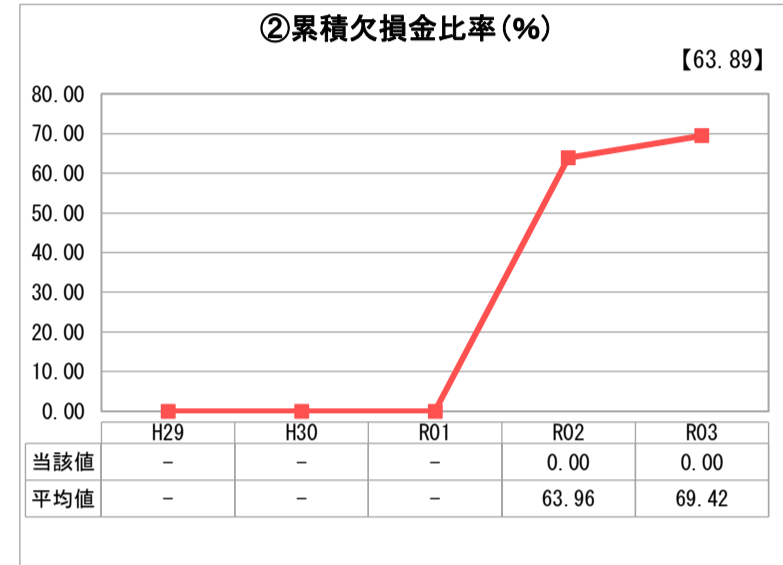
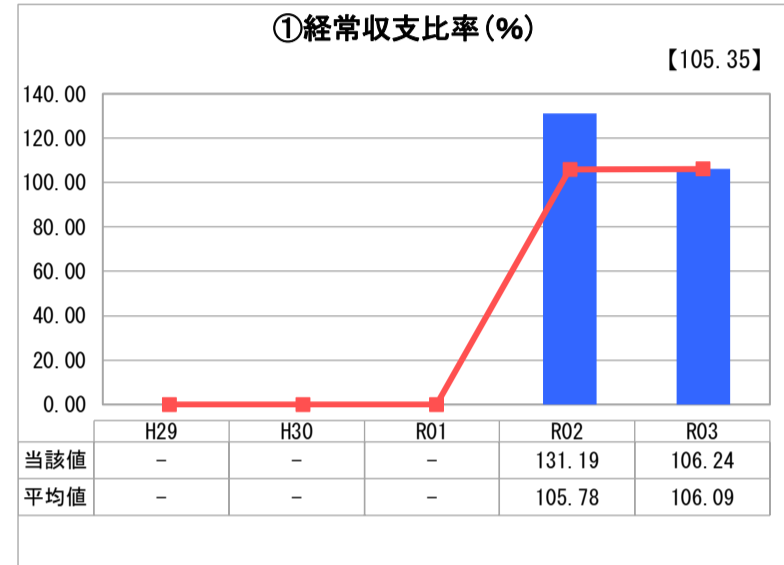
福井県 越前市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	38.02	8.17	100.00	2,673

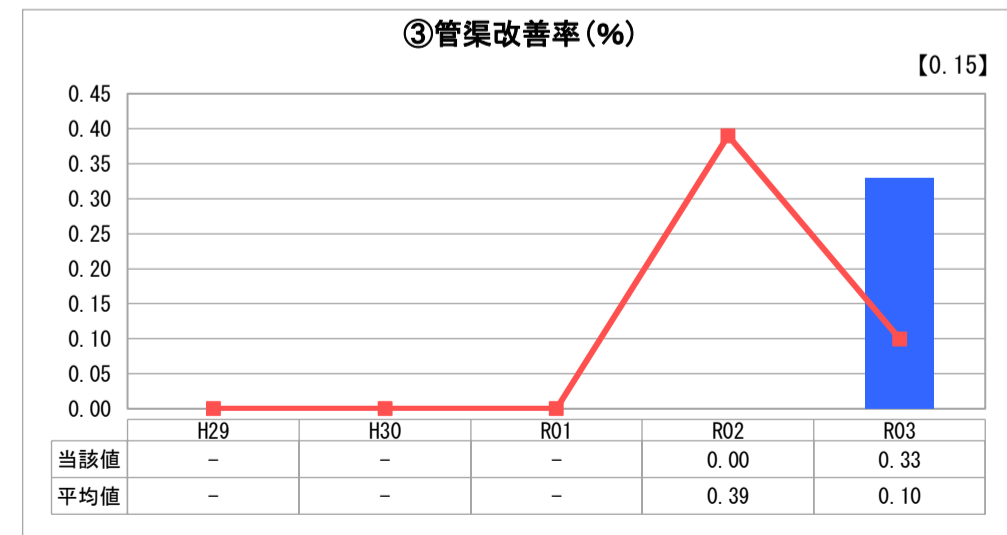
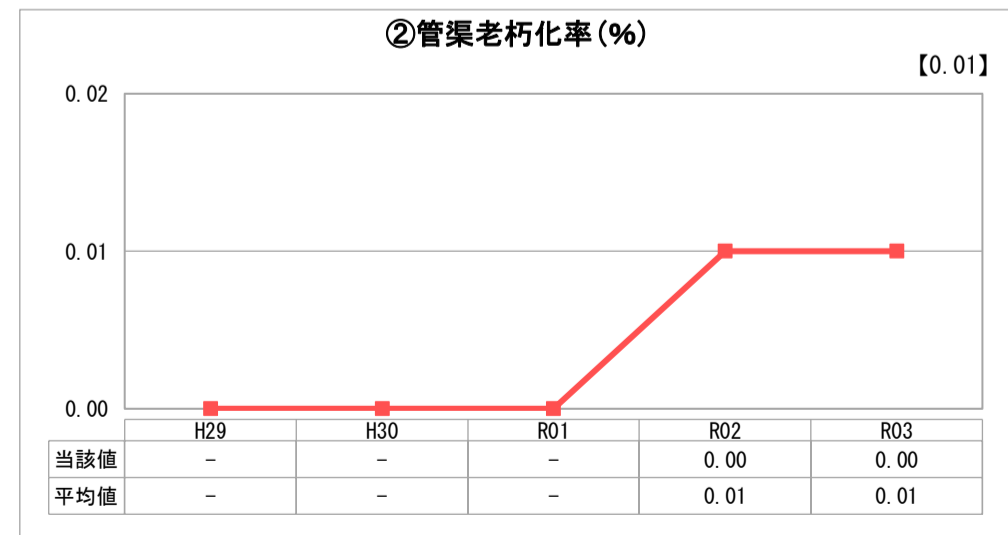
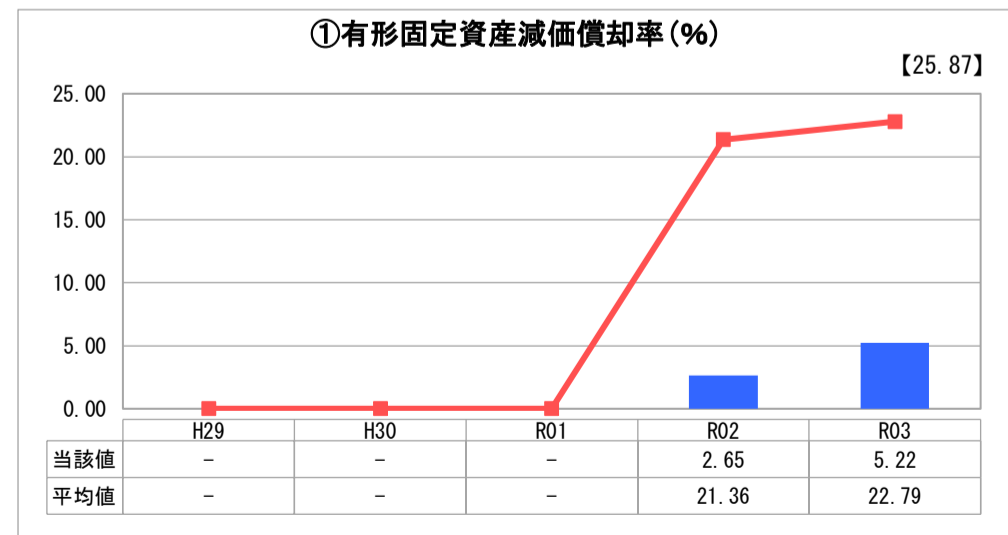
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
81,968	230.70	355.30
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6,683	2.10	3,182.38

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本事業は、計画的な整備推進により、令和3年度末で整備概成となった。公共下水道事業などとともに水洗化促進への取組みを進めていることによる水洗化率向上など、数値は良化傾向にある。  
 ただし、①については、一般会計より準外繰入を受けての結果であり、今後は企業会計決算の分析を進め、さらなる経営健全化に取り組む必要がある。  
 また、⑦については、公共下水道事業の処理場施設を利用していることから、指標には表れない。

### 2. 老朽化の状況について

本事業の汚水処理は、公共下水道事業の処理場を利用することから、固定資産は構築物（管路施設）のみで、最古のもので布設から25年経過の比較的新しい管渠である。  
 公共下水道事業においては、ストックマネジメント計画に基づく点検・調査、修繕・更新を実施中であり、本事業においては古い管路施設はないものの、重要路線下の管渠など、リスク評価の高い管渠について、今後、調査時期を検討していく。

### 全体総括

本事業は、公共下水道と一体的に運営している事業であり、公共下水道と同様に、資金不足を補うために準外繰入を受けている状況にあり、事業の安全かつ安定的な継続に向けては、公共下水道事業と共に指標⑤⑥⑧の改善が必要である。  
 このため、地元区長との連携による地域ぐるみでの水洗化促進、大口需要家への接続勧奨、滞納整理の強化などによる収益確保と準外繰入れの解消に取り組み、また水道事業とのさらなる業務一元化やアウトソーシング推進による経費削減に取り組む。  
 また、将来の老朽化対策に向け、ストックマネジメント計画に基づく効率的かつ効果的な予防保全、事後保全の実施検討も行っていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。